

## 「大豆ドローン防除実演会を開催しました」

諏訪地域で水田を活用した大豆生産を検討する一環として9月19日にドローンを活用した農薬の空中散布の実演会を開催しました。

大豆栽培では、カメムシや紫斑病対策のための薬剤防除が重要ですが、日中の暑さや手作業のため、時間もかかり重労働です。

今回は、茅野市のドローン作業請負を行っている生産者に散布作業を行ってもらい、10アールの大豆ほ場を約3分程度で終了し、改めて省力化、軽労化となる取組と認識してもらえる実演会になりました。

当日は、諏訪地域の農業者や関係者約20人の参加があり、地域での関心の高さが伺えました。



実演会の様子